

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2024年 4月30日

都道府県知事 殿

病院名 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

開設者 理事長 亀田 隆明

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。  
また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。

（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

①. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から38までについても記入してください。

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 030169

臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

記入日：西暦2024年 4月30日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	<b>030169</b>	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 番号 <b>0301691</b>
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ スハラ トシコ 氏名(姓) (名) <b>栖原 とし子</b>	役職 <b>卒後研修センター 課長</b> (内線 3390 ) (直通電話 (04) 7092—2211 ) e-mail : <a href="mailto:suhara.toshikoo@kameda.jp">suhara.toshikoo@kameda.jp</a> <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>	
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ イリヨウホウジンテッショウカイ カメダソウゴウビョウイン <b>医療法人鉄蕉会 亀田総合病院</b>		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 296-8602 (千葉県) <b>鴨川市東町929</b> 電話：(04) 7092—2211 FAX：(04) 7099—1245 二次医療圏 の名称： <b>安房</b>		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ イリヨウホウジンテッショウカイ リジチョウ カメダタカアキ <b>医療法人鉄蕉会 理事長 亀田隆明</b>		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 296-8602 (千葉県) <b>鴨川市東町929</b> 電話：(04) 7092—2211 FAX：(04) 7099—1245		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ カメダ トシアキ 姓 名 <b>亀田 俊明</b>		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	<a href="https://www.kameda.com/index.html">https://www.kameda.com/index.html</a>		

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号： 030169

臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

	※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤：454名、非常勤（常勤換算）： 0名 計（常勤換算）： 454名、医療法による医師の標準員数： 86.0名 <small>* 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式3に記入</small>
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2023年 1月 20日、告示番号：第 13号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 ③. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	①. 有（ 165.4 ）m <sup>2</sup> 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 21,905 件（うち診療時間外： 13,074 件） 1日平均件数： 60 件（うち診療時間外： 36 件） 救急車取扱件数： 4,540 件（うち診療時間外： 2,507 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 5名、看護師及び准看護師： 5名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（①. 有 0. 無） 外科系（①. 有 0. 無） 小児科（①. 有 0. 無） その他（ ）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 865 床、2. 精神： 52 床、3. 感染症： _____ 床 4. 結核： _____ 床、5. 療養： _____ 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入 <small>年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。</small>
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第 二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 12.8 日、2. 精神： 53.0 日、3. 感染症： _____ 日 4. 結核： _____ 日、5. 療養： _____ 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 237 件、異常分娩件数： 284 件
15. 臨床病理検 討会（CPC） の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 9 回、今年度見込： 9 回 ※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入 <small>下に開催した回数を記入</small>
	剖検数	前年度実績： 38 件、今年度見込： 40 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 ①. 有 0. 無（ _____ ）大学、（ _____ ）病院 <small>無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</small>
16. 研修医のための 宿舎及び 研修医室の有 無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	①. 有（単身用： 50 戸、世帯用： 5 戸） 0. 無（住宅手当： _____ 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	①. 有（ 2 室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、 インターネッ ト等が利用で きる環境及び 医学教育用機 材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	（ 278.15 ）m <sup>2</sup>
	医学図書数	国内図書： 578 冊、国外図書： 574 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 3 種類、国外雑誌： 47 種類
	図書室の利用可能時間	0：00 ～ 24：00 24時間表記
	文献データベース等の 利用環境	Medline等の文献データベース（①. 有 0. 無）、教育用コンテンツ（①. 有 0. 無）、 その他（ _____ ） 利用可能時間（ 0：00 ～ 24：00 ）24時間表記
	医学教育用機材の整備 状況	医学教育用シミュレーター（①. 有 0. 無）、 その他（ _____ ）

# 年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 3 ー

病院施設番号： 030169

臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	フリガナ	サガワ	トモノリ		
		氏名(姓)	佐川	(名)	智紀	
		役職	医療情報管理室室長			
	診療に関する諸記録の管理方法	①. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に: )				
	診療録の保存期間	( 20 ) 年間保存				
	診療録の保存方法	1. 文書 ②. 電子媒体 その他(具体的に: )				
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	①. 有 ( 4 名 ) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>				
	安全管理部門の設置状況	職員: 専任 ( 5 ) 名、兼任 ( 8 ) 名 主な活動内容: 医療機関内の安全管理体制の構築(規程の文書改訂含む) / 委員会等の各種活動の円滑な運営 / 医療安全に関する職員への教育・研修 / 情報の収集と分析・対策の立案 / 事故発生時の初動対応・再発防止策立案 / 不具合の発生予防および発生した事故の影響拡大の防止等				
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	フリガナ	シゲトミ	ヒデノブ		
		氏名(姓)	重富	(名)	英信	
		役職	カスタマーコンタクトセンター センター長			
		対応時間	( 9 : 00 ~ 17 : 00 ) 24 時間表記			
		患者相談窓口に係る規約の有無:	①. 有 0. 無			
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	①. 有 0. 無 指針の主な内容: 医療安全に関する基本的考え方 / 職員研修 / 報告体制 / 医療安全管理室の役割など				
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 ( 12 ) 回 活動の主な内容: 事例の再発防止のためのシステム改善について検討する				
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 ( 5 ) 回 研修の主な内容: 外部講師を招いて医療安全にまつわる講演を企画 / 事故の未然防止、再発防止をワークショップ形式で学ぶ / 入職者オリエンテーション / その他医療安全関連研修					
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備: ①. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: ・安全巡視 ・多職種と連携して要因分析、改善を行う					
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了: 23 名 中断: 名					
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>			前々年度	前年度	当該年度	
	1 年	23	24	24	24	
	2 年	23	23	24	24	
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く)から算出	許可病床数 ( 917 ) 床 ÷ 10 = ( 91 ) 名				
	患者数から算出	年間入院患者数 ( 20,504 ) 人 ÷ 100 = ( 205 ) 名				
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> <small>精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。</small>	1. 精神保健福祉士: 2 名 (常勤: 2 名、非常勤: 0 名)					
	2. 作業療法士: 10 名 (常勤: 10 名、非常勤: 0 名)					
	3. 臨床心理技術者: 7 名 (常勤: 5 名、非常勤: 2 名)					
	9. その他の精神科技術職員:					
	_____ 名 (常勤: _____ 名、非常勤: _____ 名)					

<p>24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 (基幹型記入) JCEPによる評価受審の有無を記載してください。</p>		<p>1. 有 ( 年 月 日) ①. 無 有を選択した場合には、直近の受審日を記入してください。 受審状況有りの場合、結果の公表 1. 有 0. 無</p>
<p>項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。</p>	※	
<p>25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)</p>		<p>* 別紙5に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。</p>
<p>26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)</p>		<p>女性 1年次研修医 ( 0 ) 名 2年次研修医 ( 0 ) 名 男性 1年次研修医 ( 0 ) 名 2年次研修医 ( 0 ) 名</p>
<p>27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>院内保育所</p> <hr/> <p>保育補助</p> <hr/> <p>体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所</p> <hr/> <p>その他育児関連施設・取組があれば記入(院外との連携した取組もあれば記入)</p> <hr/> <p>研修医のライフイベントの相談窓口</p> <hr/> <p>各種ハラスメントの相談窓口</p>	<p>院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください ( 7 時 45 分 ~ 17 時 30 分)</p> <hr/> <p>病児保育 (①. 有 0. 無)</p> <hr/> <p>夜間保育 ( 1. 有 ①. 無)</p> <hr/> <p>上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可)</p> <hr/> <p>ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (①. 有 0. 無)</p> <hr/> <p>その他の補助(具体的に: )</p> <hr/> <p>休憩場所 (①. 有 0. 無)</p> <hr/> <p>授乳スペース (①. 有 0. 無)</p> <hr/> <p>( 認定こども園 OURS ) 24 時間、365 日 預入可能</p> <hr/> <p>①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 ( 卒後研修センター ) 窓口の専任担当 1. 有 ( 名) ①. 無</p> <hr/> <p>窓口の名称を記入 ( ハラスメント相談受付窓口 ) 窓口の専任担当 ①. 有 ( 1 名) 0. 無</p>

## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 ( 2023 年度開催回数 6 回)

病院施設番号 : 030169 臨床研修病院の名称 : 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ マツダ サトシ 姓 松田 名 諭	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	卒後研修センター長 小児外科部長	研修管理委員長 プログラム責任者
フリガナ イイツカ ヒロミ 姓 飯塚 名 裕美	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	卒後研修センター副センター長	
フリガナ キタハラ カナユキ 姓 北原 名 加奈之	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	卒後研修センター副センター長 教育担当室長	
フリガナ カメダ トシアキ 姓 亀田 名 俊明	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	院長	
フリガナ フドウジ ジュンメイ 姓 不動寺 名 純明	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	救命救急センター長	プログラム副責任者
フリガナ イトウ ヒロアキ 姓 伊東 名 宏明	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	小児科主任部長	プログラム責任者
フリガナ オオツカ イサオ 姓 大塚 名 伊佐夫	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	産婦人科主任部長	プログラム責任者 プログラム副責任者
フリガナ クサナギ ヒロシ 姓 草薙 名 洋	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	消化器外科主任部長	指導医
フリガナ スギヤマ ダイスケ 姓 杉山 名 大介	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	麻酔科部長	指導医
フリガナ ナカシマ ケイ 姓 中島 名 啓	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	呼吸器内科部長	指導医

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数

病院施設番号：030169 臨床研修病院の名称：医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ヨシダ アキヒト		医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	卒後研修センターセンター長補佐 総合内科部長代理	指導医
姓 吉田	名 明人			
フリガナ リュウ ダン		医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	卒後研修センターセンター長補佐 麻酔科医員	指導医
姓 劉	名 丹			
フリガナ シバタ タイスケ		医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	卒後研修センターセンター長補佐 救命救急科専攻医	
姓 柴田	名 泰佑			
フリガナ ミヤジ ヤストモ		医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	腫瘍内科医長	指導医
姓 宮地	名 康僚			
フリガナ ホサカ キミオ		医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	心臓血管外科医員	指導医
姓 保坂	名 公雄			
フリガナ ナカジ ソウ		医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	消化器内科部長	内科専門医プログラム責任者 指導医
姓 中路	名 聡			
フリガナ アトムラ タクマ		医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	外科専攻医	
姓 後村	名 拓真			
フリガナ ヤマダ ジュンヤ		医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	内科専攻医	
姓 山田	名 淳也			
フリガナ イワマ ヒデユキ		医療法人鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山	副院長	研修実施責任者
姓 岩間	名 秀幸			
フリガナ クロダ ヒロシ		医療法人鉄蕉会 亀田クリニック	院長	研修実施責任者
姓 黒田	名 浩司			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること。

## 6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数

構成員の氏名等 病院施設番号：030169 臨床研修病院の名称：医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ナガタ トモコ		医療法人鉄蕉会 亀田リハビリテーション病院	院長	研修実施責任者
姓 永田	名 智子			
フリガナ ハマイ アヤノ		社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	総合診療科部長代理	研修実施責任者
姓 濱井	名 彩乃			
フリガナ チョウ ヨウメイ		新島村国民健康保険本村診療所	所長	研修実施責任者
姓 張	名 耀明			
フリガナ タカギ アツシ		医療法人鉄蕉会 亀田森の里病院	病院長	研修実施責任者
姓 高木	名 敦司			
フリガナ コマツ ヒデキ		医療法人鉄蕉会 亀田クリニック	心療内科・精神科部長	指導医
姓 小松	名 英樹			
フリガナ ハラセ ショウヘイ		原瀬コンサルティング	代表	外部委員
姓 原瀬	名 翔平			
フリガナ スハラ トシコ		医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	卒後研修センター課長	事務部門責任者
姓 栖原	名 とし子			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No. )」欄にページ数を記入すること



12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：亀田総合病院  
 病院施設番号：030169

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 ( ) 内は救急件数又は分娩件数	8,293	3,480 (21,905)	3,472		1,131	2,028 (521)	( )	( )	120							18,524
年間新外来患者数	34,245	2,526	6,317		4,133	1,588			893							49,702
1日平均外来患者数 ( ) 内は年間外来診療日数	114.4 (295)	60 (365)	21.2 (295)	0.1 (295)	14.0 (295)	5.4 (295)	( )	( )	2.7 (295)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
平均在院日数	16.4	2.0	10.2		5.8	6.3			53.0							
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	134 (26)	17 (5)	95 (23)	24 (6)	11 (3)	18 (4)	( )	( )	4 (2)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

## 12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

( 令和5年度分)		臨床研修病院の名称：亀田総合病院												
		病院施設番号：030169												
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
亀田総合病院	内科	20	19	17	16	15	17	13	6	6	18	15	14	15
南相馬市立総合病院	内科	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0
	内科合計	20	19	17	16	15	18	13	7	6	19	15	14	15
亀田総合病院	救急部門	3	4	4	4	4	4	4	1	2	4	4	3	4
亀田総合病院	外科	3	3	3	3	4	4	4	2	2	3	5	4	4
亀田総合病院	地域医療	1	1	3	3	3	3	3	2	1	2	2	2	1
亀田総合病院	麻酔科	4	5	5	5	5	4	4	3	2	5	4	5	5
亀田総合病院	小児科	2	2	2	2	2	2	3	2	1	2	3	3	3
亀田総合病院	産婦人科	2	2	2	2	2	2	2	1	2	3	3	2	2
亀田総合病院	精神科	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	2

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

## 12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

( 令和6年度分)		臨床研修病院の名称：亀田総合病院												
		病院施設番号：030169												
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
亀田総合病院	内科	20	21	17	8	9	16	17	13	13	19	18	15	15
南相馬市立総合病院	内科	0	1	1	1	0	1	0	0	1	1	1	1	0
	内科合計	20	22	18	9	9	17	17	13	14	20	19	16	15
亀田総合病院	救急部門	3	4	5	2	2	3	3	4	3	3	4	4	4
亀田総合病院	外科	3	3	3	2	1	4	4	4	4	3	5	5	5
亀田総合病院	地域医療	1	1	3	2	1	2	2	4	3	3	2	2	2
亀田総合病院	麻酔科	4	5	5	2	3	5	4	5	6	5	4	5	5
亀田総合病院	小児科	1	1	1	1	1	2	2	3	3	2	3	3	2
亀田総合病院	産婦人科	3	2	2	2	1	3	2	2	3	3	3	2	3
亀田総合病院	精神科	2	2	2	1	1	2	2	2	3	1	2	2	2

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030169116

病院施設番号： 030169 臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

臨床研修病院群番号： 0301691 臨床研修病院群名： \_\_\_\_\_

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	<b>亀田初期研修プログラム</b>				
2. 研修プログラムの特色	<p>■チャレンジ精神溢れる大規模病院を中核とし、グローバルな視野を持つ多くの指導者の下で、急性期から慢性期、病院から在宅まで医療のあらゆる局面を経験することが可能である。</p> <p>■様々なサポート体制が整えられた、研修医への愛に溢れた暖かなプログラムである。多くの同僚と経験を共有し、お互いが支え合い、切磋琢磨しながら充実した研修を行うことが出来る。</p> <p>■プログラム内に、内科系コース、外科系コース、麻酔救急集中治療コース、病理コースの4つのコースを設定する。</p>				
3. 臨床研修の目標の概要	<p>①共通目標：しっかりとした基本診療能力 各科専門医とのコミュニケーション能力を備えた骨太の医師の養成</p> <p>②個別目標：各自の将来目標と有機的に連関する専門性の涵養</p> <p>共通目標と個別目標を両立・達成するために、各研修医のプログラムをテーラーメイドに構築する。</p>				
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。初期研修後、選考を経て専攻医として引き続き研修可能である。				
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030169 033914	亀田総合病院 亀田クリニック	24週	3週
	救急部門	030169 086233	亀田総合病院 安房地域医療センター	12週	一般外来1週 在宅診療0.5週
	地域医療	086233 076967 034407	安房地域医療センター 亀田ファミリークリニック館山 新島村国民健康保険本村診療所 亀田森の里病院	4週	
	外科	030169	亀田総合病院	8週	週
	小児科	030169	亀田総合病院	4週	週
	産婦人科	030169	亀田総合病院	4週	週
	精神科	030169	亀田総合病院	4週	

	一般外来	033914 086233 076967 034407	亀田クリニック 安房地域医療センター 亀田ファミリークリニック館山 新島村国民健康保険本村診療所 亀田森の里病院	3週 1週	
病院で 定めた 必修 科目	内科 (内科系コースのみ)	030169 033914	亀田総合病院 亀田クリニック	16週	
	外科 (外科系コースのみ)	030169	亀田総合病院	16週	
	麻酔科 (内科系コース、 外科系コース、 麻酔救急集中治療 コースのみ)	030169	亀田総合病院	8週 (内科系コース)、 12週 (外科系コース、 麻酔救急集中治療コース)	
	臨床病理科 (病理コースのみ)	030169	亀田総合病院	28週	
	集中治療科 (麻酔救急集中治療コースのみ)	030169	亀田総合病院	12週	
選択 科目	自由選択	030169 033914 086233 076967 066618	亀田総合病院 亀田クリニック 安房地域医療センター 亀田ファミリークリニック館山 亀田リハビリテーション病院	20週 (内科系コース、 麻酔救急集中治療コース)	
				16週 (外科系コース、 病理コース)	
				週	

## 選択科目

亀田総合病院：総合内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、脳神経内科、血液・腫瘍内科、腎臓高血圧内科、糖尿病内分泌内科、腫瘍内科、リウマチ・膠原病・アレルギー内科、感染症科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科、脊椎脊髄外科、乳腺科、整形外科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、眼科、スポーツ医学科、皮膚科、救命救急科、集中治療科、小児科、精神科、放射線科、臨床病理科、リハビリテーション科、疼痛・緩和ケア科、東洋医学診療科

必修科目の外科：原則として消化器外科での研修を行う

安房地域医療センター：内科、救命救急科、地域医療

亀田クリニック：一般外来、在宅診療科

亀田ファミリークリニック館山：家庭医診療科、地域医療

亀田リハビリテーション病院：リハビリテーション科

研修期間：各診療科4週以上

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52週以上

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12週 ※原則 12週以内。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約0回  
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0週※但し4週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載する

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030169

臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

は、既取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0301691

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030169116

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
亀田総合病院	内科	1	1	1	8	9	7	7	6	5	4	7	5	6
亀田クリニック		2	2	1										
亀田総合病院	救急部門	4	4	4	2	5	5	3	5	2	2	6	4	6
安房地域医療センター														
安房地域医療センター														
亀田ファミリークリニック館山	地域医療													
新島村国民健康保険本村診療所														
亀田総合病院	外科											1	1	
亀田総合病院	小児科													
亀田総合病院	産婦人科						1	1	1	1	1	2	2	1
亀田総合病院	精神科			1	2	1	2	2	3	1			2	2
亀田総合病院														
安房地域医療センター	自由選択				3	1	1	3	1				2	1
亀田ファミリークリニック館山														
亀田リハビリテーション病院														

\*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030169	臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0301691	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○） プログラム番号 030169116

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1 (No. 2)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
亀田総合病院	内科	4	2	2	3	3	2	1	4	2	2	5	6	5
亀田クリニック														
亀田総合病院	救急部門	3	4	4	4	4	4	3	3	1			2	2
安房地域医療センター														
安房地域医療センター														
亀田ファミリークリニック館山	地域医療	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1
新島村国民健康保険本村診療所														
亀田総合病院	外科	3	3	3	3	3	3	4	4	2	1	2		
亀田総合病院	小児科		1	2	1	2	1	2				1	2	2
亀田総合病院	産婦人科	1	1	1	1	1				1				
亀田総合病院	精神科													
亀田総合病院														
安房地域医療センター	自由選択	4	4	2	3	1	5	4	4	5		5	5	6
亀田ファミリークリニック館山														
亀田リハ <sup>®</sup> リテーション病院														

\* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。



### 31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030169117

病院施設番号： 030169 臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

臨床研修病院群番号： 0301691 臨床研修病院群名： \_\_\_\_\_

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	<b>亀田小児科産婦人科プログラム</b>				
2. 研修プログラムの特色	<p>■チャレンジ精神溢れる気風の大規模病院を中核とし、グローバルな視野を持つ豊富な指導者の下で、急性期から慢性期、病院から在宅まで医療のあらゆる局面を経験することが可能なプログラムである。</p> <p>■プログラムの軸となる小児科では小児全般から新生児まで、多岐に亘る小児科専門領域の指導医を擁し、産婦人科では周産期から婦人科腫瘍まで産婦人科専門領域の指導医を多数擁する。</p> <p>千葉県総合周産期母子医療センターとして多くの分娩実績・手術実績を誇る。</p> <p>■研修医への愛の溢れた暖かなプログラムである。多くの同僚と経験を共有し、お互い切磋琢磨しながら充実した研修を行うために、様々なサポート体制が整えられている。</p>				
3. 臨床研修の目標の概要	<p>①共通目標：しっかりとした基本診療能力。各科専門医とのコミュニケーション能力を備えた骨太の医師の養成。</p> <p>②個別目標：小児科医や産婦人科医、周産期の医師、としての各自の将来目標に合せた専門性の涵養。</p> <p>共通目標と個別目標を両立・達成するために、各研修医のプログラムをテーラードに構築する。</p>				
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。初期研修後、選考を経て後期研修医として引き続き研修可能である。				
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030169	亀田総合病院	36週	3週
		033914	亀田クリニック		
	救急部門	030169	亀田総合病院	12週	
		086233	安房地域医療センター		
	地域医療	086233	安房地域医療センター	4週	一般外来
		076967	亀田ファミリークリニック館山		1週
		034407	新島村国民健康保険本村診療所 亀田森の里病院		在宅診療 0.5週
	外科	030169	亀田総合病院	8週	
小児科	030169	亀田総合病院	4週	0.5週	
	033914	亀田クリニック			
産婦人科	030169	亀田総合病院	4週		
精神科	030169	亀田総合病院	4週		

	一般外来	033914 086233 076967 034407	亀田クリニック 安房地域医療センター 亀田ファミリークリニック館山 新島村国民健康保険本村診療所 亀田森の里病院	3週 1週
病院で定めた必修科目	麻酔科	030169	亀田総合病院	12週
				週
				週
				週
選択科目	自由選択	030169	亀田総合病院	20週
		033914	亀田クリニック	
		086233	安房地域医療センター	
		076967	亀田ファミリークリニック館山	
	066618	亀田リハビリテーション病院		
				週

**選択科目**

亀田総合病院：総合内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、脳神経内科、血液・腫瘍内科、腎臓高血圧内科、糖尿病内分泌内科、腫瘍内科、リウマチ・膠原病・アレルギー内科、感染症科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科、脊椎脊髄外科、乳腺科、整形外科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、眼科、スポーツ医学科、皮膚科、救命救急科、集中治療科、小児科、精神科、放射線科、臨床病理科、リハビリテーション科、疼痛・緩和ケア科、東洋医学診療科

必修科目の外科：原則として消化器外科での研修を行う

安房地域医療センター：内科、救命救急科、地域医療

亀田クリニック：一般外来、在宅診療科

亀田ファミリークリニック館山：家庭医診療科、地域医療

亀田リハビリテーション病院：リハビリテーション科

研修期間：各診療科4週以上

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52週以上

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12週 ※原則 12週以内。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約0回

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0週※但し4週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載する

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030169

臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0301691

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次) 二年次：いずれかに○

プログラム番号 030169117

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名 称 (病院施設番号)	研修分 野 * 2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
亀田総合病院	内科	2	3	3	1	1	3	3	1	1	1	3	2	4
亀田クリニック														
亀田総合病院	救急部門		1	1	1	1	1	1	3	2	3		2	
安房地域医療センター														
安房地域医療センター														
亀田ファミリークリニック館山	地域医療													
新島村国民健康保険本村診療所														
亀田総合病院	外科													
亀田総合病院	小児科	1										1		
亀田総合病院	産婦人科	1								1				
亀田総合病院	精神科													
亀田総合病院														
安房地域医療センター	自由選択													
亀田ファミリークリニック館山														
亀田リハビリテーション病院														

\* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030169

臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

は、既取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0301691

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次 **二年次** いずれかに○）

プログラム番号 030169117

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 2)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
亀田総合病院	内科	2	1	1	1	1	2	3	1					
亀田クリニック														
亀田総合病院	救急部門										3	3	1	1
安房地域医療センター														
安房地域医療センター														
亀田ファミリークリニック館山	地域医療				1				2	1				
新島村国民健康保険本村診療所														
亀田総合病院	外科										1	1	3	3
亀田総合病院	小児科	1	1	1					1	2				
亀田総合病院	産婦人科		1	1	1		1	1		1				
亀田総合病院	精神科	1	1	1			1							
亀田総合病院														
安房地域医療センター	自由選択													
亀田ファミリークリニック館山														
亀田リハビリテーション病院														

\*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030169118

病院施設番号： 030169 臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

臨床研修病院群番号： 0301691 臨床研修病院群名： \_\_\_\_\_

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	<b>地域ジェネラリストプログラム</b>					
2. 研修プログラムの特色	<p>■地域医療の中核を担う、入院 149 床の急性期病院である安房地域医療センターでの研修を軸とし、将来地域医療に従事する、横断的・統合的なジェネラリスト育成を目標とする。</p> <p>■近隣の亀田総合病院と密接に連携し、同院の充実した教育プログラムを共有する。1年次は安房地域医療センター、2年次は亀田総合病院で主に研修を行う。</p> <p>■研修医への愛の溢れた暖かなプログラムである。多くの同僚と経験を共有し、お互い切磋琢磨しながら充実した研修を行うために、様々なサポート体制が整えられている。</p>					
3. 臨床研修の目標の概要	<p>①共通目標：しっかりとした基本診療能力 各科専門医とのコミュニケーション能力を備えた骨太の医師の養成</p> <p>②個別目標：各自の将来目標と有機的に関連し、将来ジェネラリストとして地域医療の現場で活躍するために必要な、“総合医としての専門性”の涵養</p> <p>共通目標と個別目標を両立・達成するために、各研修医のプログラムをテーラーメイドに構築する。</p>					
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)					
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。初期研修後、選考を経て専攻医として引き続き研修可能である。					
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>					
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来		
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週		
必修科目・分野	内科	086233 030169 033914	安房地域医療センター 亀田総合病院 亀田クリニック	32週	週	
		救急部門	086233 030169	安房地域医療センター 亀田総合病院	16週	/
			地域医療	076967 034407	亀田ファミリークリニック 館山 新島村国民健康保険本村診療所 亀田森の里病院	
	外科	086233 030169		安房地域医療センター 亀田総合病院	8週	週
		小児科	030169	亀田総合病院	4週	週
	産婦人科	030169	亀田総合病院	4週	/	

	精神科	030169	亀田総合病院	4週
	一般外来	076967 034407	亀田ファミリークリニック館山 新島村国民健康保険本村診療所 亀田森の里病院	4週
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030169	亀田総合病院	8週
選択 科目	自由選択	086233 030169 033914 076967 066618	安房地域医療センター 亀田総合病院 亀田クリニック 亀田ファミリークリニック館山 亀田リハビリテーション病院	20週

**選択科目**

亀田総合病院：総合内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、脳神経内科、血液・腫瘍内科、腎臓高血圧内科、糖尿病内分泌内科、腫瘍内科、リウマチ・膠原病・アレルギー内科、感染症科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、脳神経外科、脊椎脊髄外科、乳腺科、整形外科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、眼科、スポーツ医学科、皮膚科、救命救急科、集中治療科、小児科、精神科、放射線科、臨床病理科、リハビリテーション科、疼痛・緩和ケア科、東洋医学診療科

必修科目の外科：原則として消化器外科での研修を行う

安房地域医療センター：内科、救命救急科、整形外科、神経内科、循環器内科

亀田クリニック：一般外来、在宅診療科

亀田ファミリークリニック館山：家庭医診療科、地域医療

亀田リハビリテーション病院：リハビリテーション科

研修期間：各診療科 4 週以上

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週以上

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則 12 週 以内。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約 0 回

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週※但し 4 週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・家庭医診療科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載する

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030169

臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0301691

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030169118

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
亀田総合病院	内科	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	3	1
亀田クリニック														
亀田総合病院	救急部門	2	2	2	2									
安房地域医療センター														
安房地域医療センター														
亀田ファミリークリニック館山	地域医療					1	1	1	1					
新島村国民健康保険本村診療所														
亀田総合病院	外科										1	1		
亀田総合病院	小児科													
亀田総合病院	産婦人科						1		1				1	1
亀田総合病院	精神科							1				2		1
亀田総合病院														
安房地域医療センター	自由選択					1								
亀田ファミリークリニック館山							1							1
亀田リハビリテーション病院														

\*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030169

臨床研修病院の名称： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0301691

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号 030169118

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 2)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
亀田総合病院	内科	2	2	1	1	2	3	1	2	1		2	1	1
亀田クリニック														
亀田総合病院	救急部門	1	1	1	1	1		2	1	1		1	2	2
安房地域医療センター														
安房地域医療センター														
亀田ファミリークリニック館山	地域医療			1	1								1	1
新島村国民健康保険本村診療所														
亀田総合病院	外科			1				1						
亀田総合病院	小児科	1	1		1		1							
亀田総合病院	産婦人科													
亀田総合病院	精神科													
亀田総合病院														
安房地域医療センター	自由選択					1			1	1				
亀田ファミリークリニック館山														
亀田リハビリテーション病院														

\*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。



3.3. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030169

臨床研修病院の名称：医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

Table with columns: 担当分野 (Responsible Field), 氏名 (Name), 所属 (Affiliation), 役職 (Position), 臨床経験年数 (Clinical Experience), 指導医講習会等の受講経験 (Training Experience), 資格等 (Qualifications), プログラム番号 (Program Number), 備考 (Remarks). The table lists 100 medical professionals across various specialties including pediatrics, gastroenterology, respiratory, neurology, cardiology, urology, orthopedics, and sports medicine.

3.3. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030169

臨床研修病院の名称：医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

Table with columns: 担当分野, 氏名, 所属, 役職, 臨床経験年数, 指導医講習会等の受講経験有:○, 資格等, プログラム番号, 備考. The table lists 100 medical staff members and their roles at the hospital.

3.3. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030169

臨床研修病院の名称：医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

Table with columns: 担当分野, 氏名, 所属, 役職, 臨床経験年数, 資格等, プログラム番号, 備考. Contains 100+ rows of staff information.

3.3. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030169

臨床研修病院の名称：医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

Table with columns: 担当分野, 氏名, 所属, 役職, 臨床経験年数, 指導医講習会等の受講経験, 資格等, プログラム番号, 備考. Contains a comprehensive list of clinical supervisors and their details.

3.3. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 病院施設番号：030169 臨床研修病院の名称：医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
総合診療科/感染症科	曾木 美佐	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	部長	21	○	日本内科学会総合内科専門医、日本感染症科感染症専門医、2008.6 臨床研修指導医のための教育ワークショップ受講済	030169112, 030169113, 030169114, 030169115, 030169116, 030169117, 030169118	4
総合診療科	濱井 彩乃	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	部長代理	18	○	日本内科学会総合内科専門医、日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療専門医、日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医、日本プライマリ・ケア連合学会指導医、日本体育協会公認スポーツドクター、障がい者スポーツ医、2014.9 第3回亀田メディカルセンター臨床研修指導医講習会受講済	030169112, 030169113, 030169114, 030169115, 030169116, 030169117, 030169118	3, 4
内科	内海 啓子	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター		28	×	日本内科学会認定医、日本呼吸器学会専門医	030169112, 030169113, 030169114, 030169115, 030169116, 030169117, 030169118	
内科	妹尾 孝浩	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター		20	×	日本消化器病学会専門医、日本内科学会認定医	030169112, 030169113, 030169114, 030169115, 030169116, 030169117, 030169118	
内科	常石 大輝	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	医長	9	×	日本内科学会認定内科医、日本DMAT隊	030169112, 030169113, 030169114, 030169115, 030169116, 030169117, 030169118	
内科	松本 直樹	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター		8	×	日本専門医機構認定内科専門医	030169112, 030169113, 030169114, 030169115, 030169116, 030169117, 030169118	
総合診療科	張 耀明	新島村国民健康保険本村診療所	所長	15	○	日本プライマリ・ケア連合学会・認定家庭医療専門医・認定指導医、2015.5 HANDS-FDF 2015 第1回受講済	030169112, 030169113, 030169114, 030169115, 030169116, 030169117, 030169118	3, 4
内科	高木 敦司	亀田森の里病院	亀田森の里病院院長	45	○	日本内科学会総合内科専門医、日本専門医機構 総合診療専門研修特任指導医、日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療専門医・指導医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本ヘリコプター学会認定医、日本東洋医学会漢方専門医、2005.2 東海大学付属病院主催 第2回東海大学医学部付属病院臨床研修指導医養成講習会受講済	030169112, 030169113, 030169114, 030169115, 030169116, 030169117, 030169118	3, 4
内科	西山 雷祐	亀田森の里病院	亀田森の里病院副院長	37	○	日本外科学会認定外科専門医・指導医、日本消化器外科学会認定専門医・指導医、日本消化器内視鏡学会認定専門医、日本救急医学会認定専門医、日本がん治療学会認定がん治療専門医、社会医学系指導医、日本統括DMAT統括災害医療コーディネーター、日本救急医学会認定ICLSインストラクター、コースディレクター、米国外科学会外傷手術コースインストラクター、米国医師会災害医療NDLSコースインストラクター、2008.11 浜松医科大学医学部附属病院臨床研修指導医講習会受講済	030169112, 030169113, 030169114, 030169115, 030169116, 030169117, 030169118	4
内科	佐藤 暁幸	亀田森の里病院	亀田森の里病院院長補佐	22	○	日本内科学会総合内科専門医、日本専門医機構 総合診療専門研修特任指導医、日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療専門医・指導医、厚生労働省指定オンライン診療研修修了、2009.9 千葉医師研修支援ネットワーク主催 第3回千葉県臨床研修指導医養成講習	030169112, 030169113, 030169114, 030169115, 030169116, 030169117, 030169118	4

## 25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 （ 千葉県 ）

研修プログラムの名称： 亀田初期研修プログラム／亀田小児科産婦人科プログラム／地域ジェネラリストプログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 (年単位換算) 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 (年単位換算) 前年度実績	C-1水準 適用
亀田総合病院	030169	基幹型	千葉県	960時間	月6回程度 (宿日直許可あり)	720時間	適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定
		協力型					適用 申請中 申請予定

※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。

研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。

※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。

※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。

※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。

## 7. 病院群の構成等

様式 A-10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）： 亀田総合病院 （ 千葉県 ）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
千葉県	安房	亀田総合病院 (病院施設番号:030169)		千葉県	安房		安房地域医療センター (病院施設番号: 100003)		千葉県	安房		亀田クリニック (病院施設番号:033914 )		亀田初期研修プログラム	16
							(病院施設番号: )		千葉県	安房		亀田リハビリテーション病院 (病院施設番号:066618 )		地域ジェネラリストプログラム	4
							(病院施設番号: )		千葉県	安房		亀田ファミリークリニック館山 (病院施設番号:076967 )		亀田小児科産婦人科プログラム	4
							(病院施設番号: )		東京都	島しょ		東京都新島村国民健康保険本村診療所 (病院施設番号:034407 )			
							(病院施設番号: )		神奈川県	県央		亀田森の里病院 (病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

新島診療所：2017年4月より亀田総合病院 家庭医診療科・張耀明医師が医療支援のため出向中であり、当院の初期研修理念を十分に理解した指導医の下でのシームレスな研修が期待できる、また医師不足地域における地域医療研修のため。

亀田森の里病院：2024年4月より亀田クリニック副院長・佐藤暁幸医師が医療支援のため出向。内科指導医として臨床研修についても熟知しており、外来研修指導体制も整う。また地域包括ケア病棟を含む施設における地域連携研修も期待できる。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。